

KOCHI 2024 ROTARY 2025 CLUB SINCE 1937



週報



Weekly report 第3632回

2025年 5月13日 2025年5月20日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。すごくお久しぶりな気がします。考えてみると3週間振りなんですね。こんなに長くお会いしない時間があったんだなと思いつつ、いつもの明るい顔でお会いできて、何週間経っても、こんな顔でお会いできるのは嬉しいなと思ったことでした。

昨日テレビで、東日本の災害から14年という特番をしていて、14年も経ったんだ。随分復興もできているんだろうなと思っていたら、思いの外、進んでいないということなんかも、

テレビで見ると臨場感を感じて、町の復興もそうですけど、町の復興が進まないとなんか人の心の復興もできないんだろうなと。

私たちは週に1回、皆さんとこうしてお会いするだけで、何か元気な方にお会いできたとか、あの人にこれを言い忘れてたとか、そういうことを思い出す度に、新しい心の復興みたいなものが、週1回とはいえ、できているのではないかなと思って、ロータリーの例会を大事にしなければいけないなと、妙に神妙に考えてしまいました。

毎週、皆さんと明るいお顔でお会いできるのを楽しみにしています。



■ 本日のプログラム [5月20日]

ゲストスピーチ

一般社団法人スペースポート高知 代表理事
高知サンライズホテル 常務取締役
古谷 文平氏
「高知の新時代を創る ースペースポート(宇宙港)を高知にー」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング** 「君が代」「四つのテスト」

● **幹事報告**

- ・ 5月のロータリーレートは1ドル142円です。
- ・ ガバナー月信5月号、2520地区ガバナー事務所と2670地区ガバナー事務所から、大船渡大規模山林火災への寄付のお礼状を回覧します。
- ・ 4月26日の地区大会への参加及び寄付についてのお礼状をホワイトボードに貼っています。
- ・ 来週の夕方、現新合同クラブ協議会を行います。
- ・ 本日例会終了後、理事会を行います。



● **地区大会での表彰**

- 「Every Rotarian, Every Yearクラブ」
- 「100%ロータリー財団寄付クラブ」
- 「End Polio Now歴史を作るカウントダウンクラブ」



◆ **情報集会報告** テーマ「高知RC入門書の内容紹介とグループ討議」

◎ **第1班** (発表・受田浩之会員)

質問1・ニコニコ箱について、入門書には年間2万円を目標としているが、皆さん達成していますか？

- ・ほとんど達成していない。

質問2・コインボックスに関して、目標金額があるのか、またその用途は？

- ・用途は燦燦基金。未来を担う大学生支援の返済不要の奨学金の原資。
- ・名前の由来は高知RCが日本で33番目に立ち上がったクラブであり、さらに地球33番地からきている。
- ・高地元会員の発案で、高知クラブ独自の制度である。その後は、国際奉仕に関する話題で、ホストファミリーの経験、米山記念奨学金に移り、現在の留学生の国籍、あるいは日本の経済力が低下していることを受けて留学生の質的な話、さらに、現在のインバウンド観光にも飛躍。関ガバナー時代の公式訪問、国際大会への随行の思い出話。

関さんからは、情報集会はそもそも炉端集会だ。なんでホテルでやるんだ。みんな一緒に集まる必要はないから、昔のようにスナックや居酒屋で開催すべきだ。

関さんと同じ班だったことで、新入り会員である私にとっては大変意義深く、ロータリーについて理解する絶好の機会になった。関さんは在籍45年、高知RC88年の歴史の半分以上を共に歩んでこられた重みと生き字引



としての経験を、これからもしっかりと伺いたいと思ったことでした。

関さんへの質問・ガバナーとは何ですか？

答え・バカな

この深すぎて意味の分からない答えについて、これからのロータリー活動を通じて突き詰めてまいりたいと思います。最後に、そろそろ高知RCから女性のガバナーが出てもいいのではないかという意見が出ました。

◎ **第2班** (発表・隅田和稔会員)

話し合いの中で一番多かったのは、会費の件です。

- ・ 杉本会員から30年以上、上がってないので仕方ないのではというお話がありました。
- ・ もし値上げをしなければ、来年は赤字になってしまう。
- ・ 予算の中で、ステータスナンバー1のクラブだから、奨学金や寄付金といったものの負担も、他のクラブより少し多いのではないかと。
- ・ ボランティアでずっと診療している中で、自分の資金が枯渇して困っている
- ・ 交換学生を預かるのは、生活習慣の違い、病気の心配等々でなかなか大変である。





◎第3班（発表・寺田文彦会員）

まず、新入門書が配布され、高知RCの誇り高き伝統について説明。当クラブは1937年に創立、90年近い歴史を誇っており、長い年月を経て、今や高知県内でも最も格式のあるクラブとして、多くのロータリアンが集まり、奉仕活動を行っている。単に歴史があるからではなく、質の高い会員が集い、地域社会や国際社会で実績を上げてきたからこそ、その名が広く知られているのではないかと。創立当初から「奉仕」の理念を掲げ、地元で数多くの貢献をしてきた。特に国際奉仕活動や青少年交換プログラム、ポリオ撲滅運動など、目に見える結果を生み出している。次に、ロータリークラブの活動の根幹、かつ基本理念である「超我の奉仕（Service Above Self）」は、会員が日々の生活の中で実践すべき大切な教訓で、ロータリアンとして自己を超えて社会に貢献することが会員の最大の誇りである。在籍期間が長くなるほど内容を理解できる。奉仕活動を支えるために必要な資金は、会費を通じて集められ地域活動に活用されている。



【各種基金の紹介】

各種基金などについて、新人、中堅などから制度の確認がありました。

1. 燦燦基金・・・高知RC独自の県内の国公立大学に入学した学生が対象の奨学金であり、全会員の協力金となっている。2025年度より対象を高知大学、高知工科大学、高知県立大学の公立3大学の修士課程生とした。
2. ニコニコ・・・会員が自由に感謝や祝い事、何気ない出来事をもとに寄付し、明るく楽しい例会づくりやクラブ内の活動資金として役立つ。さらに、例会への参加を促し、クラブ内でのつながりを深める目的もある。
3. メイキャップ・・・他クラブ例会への振替出席（メイキャップ）に対して寄付を行うもので、クラブ間の交流や支援、ロータリー精神の広がりを後押しする。異なるクラブとのネットワーク強化に貢献し、県内全域にわたる友情と奉仕の絆を深める一助となっている。そのため、休会日のメイキャップは、本来の目的ではないことを認識する必要がある。

これらの基金は、会員一人一人の奉仕の心と絆の象徴であり、それぞれの基金が支える活動は、ロータリーを通じて社会に貢献する力強い基盤となっている。寄付をする明確な理由を理解することと、クラブ内でも継続的に説明があることで寄付の回数・金額がひろがっていく

のではないかと。

【活動参加のしやすい条件】

これからも、より多くの会員が活動に参加するためには、参加しやすい環境、特に忙しい日常の中で参加しやすい条件を整えることが、会員増強や継続的な参加を促進するカギとなる。

1. 柔軟な参加方式・・・活動への参加を、時間や場所にとらわれない形式で提供する。例えば、オンラインでの例会参加や委員会活動を導入し、遠隔でも積極的に貢献できる環境を整えるは、現場参加の減少を招くデメリットもあるため見送りとなった。
2. 短期の奉仕プロジェクト・・・長期間の奉仕活動だけでなく、週末や連休を利用した1日型など短期集中型のプロジェクトも設けることで、忙しい日程の中や、入れ替えの多い支店長クラスの方が参加しやすくなるのではないかと。
3. 新会員向けのサポート体制（重要）・・・経験豊富な会員がサポート役となり、新会員専用のオリエンテーションやメンター制度を設けて、新会員がスムーズに活動に参加でき、気軽に質問できる環境をつくる。また、入会時に新入門書のレクチャーを受けることが重要だが、誰がレクチャーするかが明確になっていない点が課題。

【会員増強と推薦制度】

会員増強のためには推薦制度の強化が不可欠。当クラブは「質」を重視しており、推薦を通じてクラブにふさわしい人材を迎え入れているが、これは、単に人数を増やすだけでなく「ロータリー精神を共有できる仲間を増やす」ための活動である。新たな入会者に対しては、ロータリーの理念や活動の意義を伝えるための「研修カリキュラム」を行うことにより、しっかりとしたロータリー精神を持つことができ、クラブ全体の力を高めていく。

【高知RCの未来】

私たちは伝統を守りながら、未来に向けた革新も進めてゆく必要がある。これからのロータリーは、地域社会や国際社会の変化に対応し「柔軟で進化し続けるクラブ」でなければならない。また、新しい会員の加入や、より多様な奉仕活動の展開など、次世代へとつながる道を開くことが求められているのではないかと。

今後の高知RCが地域社会に愛され、信頼されるクラブであり続けるためには、人口65万人を割った高知県の最大規模のクラブである自覚を持って、共に奉仕活動を続けてゆくことが重要である。

◎第4班（発表・西岡 剛会員）

【ルールや、これまでこんなことがあったなどのエピソード】

- ・前提としてルールよりマナーが優先される。例えば、ニコニコについて最初は1,000円が多かったが、最近は2,000円が多い。これはマナーである。
- ・お誕生日のお花が大体6,000円ぐらい、年間を通して、それに積み増していく感じでニコニコをすることは、マナーとして昔聞いた。
- ・花を贈る習慣は高知ロータリーだけ。パートナーにお花を贈るのはロータリーではなく自分だということ。ニコニコでは「お花をありがとう」ではなく「お花を手配していただきありがとうございます」が正しい表現だということも初めて知った。



【昔のことで大変だった思い出は】

- ・関さんがガバナーのときじゃないか。
- ・関さんがガバナーのときの国際大会に、関さん夫婦だけで行かすわけにはいかないと、十五、六名でオーストラリアに同行した。

【昔のロータリーと今のロータリーでは】

- ・出席に対する義務感がすごく下がっている。昔は100%出席が義務だった。
- ・父も同じことを言っていた。

【皆さんから】

- ・今は、みんないろんな団体に入っていて、ロータリーが上でないかもしれない。
- ・出席ルールについて、入門書には書かれていないが、出席・メイキャップがされないのが3、4回続いたら除名になるルールがある。まず、除名勧告をして改善がなければ除名になる。
- ・33ゴルフの名前の由来は、第3サンデーに開催していたから。

改めて、高知RCのことを深く知るきっかけになった情報集会に感謝するとともに、ゴルフコンペの前に日焼け止めを塗っていたら、関さんに、無駄な抵抗はするなと言われた。関さんがご馳走してくれたと思いお礼を言ったが、数年後、それは別の人のおごりだったことが判明した。あるいは、関さんの足が長いこと等々、関さんはいつも話題の中心にいるんだなと気づいた情報集会でした。

◎第5班（発表・傍士 基会員）

第5班は、合計390歳のハイヤングメンバーで構成され、入門書を作成した森本征彦会員から、高知RCの歴史の話を聞くことができた。高知RCは日本で33番目に創立、四国では4番目に古い伝統と格式あるクラブで、昔は、高知には高知RCしかなかったことから、メイキャップも県外まで行った苦勞話やたくさんの話を聞くことができた。



- ・ロータリーは何ぞやという話から始まり、
- ・いわば昔の炉端集會だ。商売や何をするにしても、まず雑談が必要。これが本当に親睦の始まり。
- ・当時の親睦といえばゴルフ、釣り、麻雀。
- ・記者クラブ配属のとき、警察署でよく麻雀をしたものだ。当時の署長から、古くなった台を交換してほしいと言われたりした。
- ・91歳でゴルフ、麻雀をする友達がいるけど、私は麻雀はしない。麻雀と七並べは一緒？
- ・高知にある他クラブの話や高知RCの良さを改めて知り、感謝と感動を覚えた。

私は、まだまだ43歳ですが、タバコもやめ、毎日青汁も飲んでいきますので、あと40年はロータリーに参加できていると思っています。去年の入会時に、戦中・戦後を生きてきた91歳の尾木会員にゴルフと戦争の話をしていただいたことを思い出します。火曜日に皆さんと顔を合わせてお話できることを大切にしていきたいと思っています。





◎5月18日(日) 第421回 33会5月例会ゴルフを高知ゴルフ倶楽部で開催いたしました

当日は、雨上がりでムシムシする1日でしたが、
時折涼しい風が吹いてくれました。
参加者は10名で、楽しくプレー出来ました。
優勝者は、中村 裕司会員でした！
また、水谷 太一会員が17番ホールで初のイーグルを達成！
おめでとうございます。
次回開催は、6月8日(日) 高知ゴルフ倶楽部で
第422回例会ゴルフを開催いたします。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知RC	5月27日	休会(三)	高知中央RC	5月29日	職場例会(城)
高知南RC	6月12日	→6/10日時計例会に振替(阪)	高知ロイヤルRC	6月17日	最終夜間例会(高)
高知中央RC	6月19日	着港夜間例会(城)	高知西RC	6月20日	最終夜間例会(三)
高知北RC	6月23日	年度末家族合同夜間例会(三)	高知RC	6月24日	あじさい夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	6月24日	ロータリー休日(高)	高知東RC	6月25日	最終夜間例会(阪)
高知南RC	6月26日	最終夜間例会(阪)	高知中央RC	6月26日	ロータリー休日(城)
高知北RC	6月30日	ロータリー休日(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

😊 ニコニコ箱 【敬称略】

- 森本 征彦 先日高知RC新入会員手引書完成記念で中島会長、入交幹事、中澤直前会長、細田直前幹事、杉本前々会長に大変お世話になりました。お礼にニコニコします。
- 西岡 剛 先日の情報集会では入門書をいただき、またメンバーの皆さまから貴重なお話を聞くことができ、大変勉強になりました。ありがとうございますのニコニコです。
- 石桁 健司 誕生日のお祝いをいただきありがとうございました。今年も明るく前向きに頑張ります。
- 松崎郷一郎 誕生日を祝っていただきありがとうございました。
- 安光 保二 誕生日を祝っていただきありがとうございました。いつの間にか88年過ぎました。
- 森本 道義 お誕生日と結婚記念日をWでお祝いいただき、誠にありがとうございました。
- 入交 章二 愛妻の誕生日にかわいいデザインフラワーの手配、どうもありがとうございました。夫婦合計してちょうど120歳になりました。
- 津野 康孝 私達の結婚記念についてお祝いをしていただきありがとうございました。先ほど、岡内会員に指摘していただき、気づきました。
- 土本 昭雄 結婚記念をお祝いいただきありがとうございました。24歳で結婚して53年も過ぎ、いつどちらが先に逝くか話をする今日のごろです。
- 武樋 泰臣 長らくご心配、お気遣いいただきましたが、無事、杖を卒業することができました！そして、今日は35年目の結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。ニコニコ。
- 高村 禎二 結婚記念日のお祝いをしていただきありがとうございました。
- 亥角 政春 結婚記念日をお祝いいただきありがとうございました。隣から、藤田洋子さんが教えてくださいました。すっかり忘れてました。藤田さんにお礼も込めてニコニコいたします。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイキャップ	出席率
5月13日	(-5)83	55	15	8	80%
4月15日	(-7)82	47	11	17	85%
4月22日	(-3)83	52	9	19	88%

● 累計額 [5月13日現在]

ニコニコ箱	840,350円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	179,753円	ポリオ募金	441,000円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■ 次週のプログラム [5月27日]

ロータリー休日

◆6月3日 ゲストスピーチ

高知大学次世代地域創造センター専門員 川竹大輔氏
よさこい移住応援隊 芳村百里香氏
「よさこいが高める高知の価値」

創 立 昭和12年10月
例 会 日 火曜日 12:30~13:30
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
TEL(824)8660 FAX(824)2529
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>